

受講
無料

経営は、デザインする時代へ。

「経営デザインシート」を学ぼう

経営デザインシート(全社用)



経営デザインシートは、内閣府知的財産戦略本部の「知財のビジネス価値評価検討タスクフォース」が策定したビジネスモデルデザインフォームです。

現在“下町ロケット”の神谷弁護士のモデルとなった弁護士 鮫島正洋氏が発起人となり、「経営デザイン分科会」（日本知財学会）を立ち上げ全国の事業者へ利用促進が図られています。「経営をデザインする」という視点から中小・小規模事業者にも利用しやすい経営の思考補助ツールとして注目されています。

日程

令和元年 12月 23日 (月)
19:00～21:00

会場

磐田市商工会2階会議室
(磐田市弥藤太島515-1)

講師

【経歴】

あなたのビジネスをDESIGNする
ヒロパートナーズオフィス

ビジネスモデルデザイナー

代表 五島宏明

1962年岐阜市生まれ。24歳で家業の子供用品専門店に入り、30歳で社長就任、三代目となる。年商11億、24店舗(直営16店舗)まで成長するが、少子化やSC間の競争で2007年会社倒産。もう二度と自分と同じような経験をする人をつくってはならないと経営コンサルタントの道を決断。2010年「中小企業診断士」を取得。2012年「認定事業再生士(CTP)」となる。

自身の経験を「三代目が会社をつぶす!？」として出版し、知的財産経営の重要性を全国で講演している。現在「経営デザイン分科会」のメンバーとして「経営デザインシート」の活用を推進する熱血講師。



定員：30名(定員を超えた際は、お断りさせていただくことがあります。ご了承ください。)

申込方法：下記内容をFAXまたはTELにて磐田市商工会まで申し込みください。

申し込み先：磐田市商工会 担当：鈴木浩人 TEL:0538-36-9600 FAX:0538-35-4859



受講申込書

磐田市商工会行 FAX:0538-35-4859

事業所名

①お名前

連絡先(TEL) () - ()

②お名前

なぜ国は、経営デザインシートを推奨しているのか？

企業の持続的成長に必要なのは「夢」だと気づいたから。



知的財産戦略本部は、世の中が有形資産から無形資産に転換したことに注目しました。1985年は全資産のうち32%だった無形資産が、30年後の2015年には87%にまで増加していたのです。これは「作れば売れる時代」から「選ばれたら売れる時代」に変化してきたことを表しています。時代の変化のなかで企業は、モノを売るために生産するのではなく、夢を語ることが重要だと気付いたからこそ無形資産が増えた…企業の成長に必要なのは「夢」だったのです。

環境変化に耐え抜き持続的成長をするために、自社や事業の存在意義を意識した上で、「これまで」を把握し、長期的な視点で「これから」の在りたい姿を構想する。それに向けて今から何をすべきか「夢」を語るためのフレームワークとして「経営デザインシート」が作成されました。

事業承継にも「経営デザインシート」を活用。

やるべきこと・事業の将来像が明確に。

「5年後をめどに会社を継ぐ息子と一緒に経営デザインシートを書いた大阪市西淀川区のステンレス加工を手掛けるM製作所のM社長（64）は、主要取引先であるA信用金庫の紹介で同シートを知る後継者K専務（34）と準備を含め約1年かけてシートを記入した。

5年前まで同社の売上の8割は「実験用動物の飼育箱」だった。大阪の製薬会社に納めていたが、動物実験の縮小などで受注が減った。M社長は、「危機感から信金主催のセミナーに行き、シートを知った。会社の将来を息子と考える機会になった」と話す。

K専務も「（シートには5～10年後の自社の姿を記入するので）自分がどうしたいか分かってきた」と話す。自身の発案でホームページを作り、難しい加工にも挑戦し、受注先の多様化を図っている。…

…兵庫県尼崎市のK制御機器も5年前まではシャープ向けの液晶パネル関連装置などで好調だったが、シャープの経営が悪化し、受注が減った。家電メーカー以外に受注先を広げるために、シートを使って自社の「本当の強み、将来像をつかんだ」という…

（新聞記事より抜粋）

内閣府の経営デザインシート

次
の
成
長
知
財
で
探
る

中小事業承継に生かす
大企業M&Aのきっかけ

（日本経済新聞 2019年10月28日掲載）

「経営デザインシート」は対話型。

経営デザインシートは、作成しながら「現事業の不足点」や「効果的な新事業」を見出すことができます。そのため個人で取り組むより、経営者を軸に後継者や社員・外部の専門家と連携しながら描き進めるのが効果的です。本講習会参加者を対象とした専門家による個別相談を計画しております。是非活用ください。

[各種経営相談は、お近くの商工会本所・支所へお願いします。]

磐田市商工会本所 0538-36-9600 豊岡支所 0539-62-2266 豊田支所 0538-36-0121
磐田市弥藤太島 515-1 竜洋支所 0538-66-2524 福田支所 0538-58-0101